

2026年度 神奈川県

『失語症者向け
意思疎通支援者養成講習会』

受講者募集

失語症は、脳卒中等による後遺症で起こる言葉の障がいです。

話す・聞く・読む・書くが難しくなります。

失語症者向け意思疎通支援者は、失語症者の症状と困難さを理解し、コミュニケーション支援や外出同行援助を行う人のことです。

講義動画の視聴やメール等での課題レポートの提出が可能な
パソコン・タブレット等、インターネットの接続環境が必要となります。

【講座】 対面講習5回、現地実習3回、レポート作成 <計40時間>

【日程】 2026年7月~2027年2月

【会場】 ウィリング横浜 (予定) ※変更あり

【受講料】 3,000円 (テキスト代等実費分)

【申込期限】 2026年**6月22日** 送信済分まで

【受講資格】

- 神奈川県内に在住・在勤・在学の方
 - 18歳以上 (2025年4月1日現在)
 - 全講座出席可能な方
 - 講座修了後、神奈川県に名簿登録し、失語症者向け意思疎通支援活動が出来る方
- ※詳細は『神奈川県言語聴覚士会HP』内の実施要領を参照

【修了要件】

- 全講座及び現地実習のそれぞれで80%以上の出席
- 課題レポート提出

【申し込み方法】 ※右記QRコードより

◆**専用フォーム**：『**神奈川県言語聴覚士会HP**』 🔍検索

【受講の可否】 審査の上、7月上旬までにメールにてご連絡します。

※7月3日を過ぎてもメールが届かない場合はご連絡ください。

定員
20名



●主催：神奈川県

●受託団体：一般社団法人 神奈川県言語聴覚士会

●問合せ先 (メール) : ishisotsuu@kanagawa-slht.org
失語症者向け意思疎通支援事業ワーキンググループ事務局 (廣瀬)
(横浜なみきリハビリテーション病院内)

TEL : 045-788-0031 (平日12~13時・17~18時の時間帯で対応致します。)

2026年度 神奈川県「失語症者向け意思疎通支援者養成講習会」

【講座】 対面講習5回、現地実習3回、レポート作成 <計40時間>

【日程】 2026年7月～2027年2月

* 下記に対面での講習会開催予定日を掲載いたします。

(※変更の場合は講習会内でお伝えします。)

* ご記入いただいた個人情報は、本講習会等の関連事業以外の目的では使用致しません。

	日付	講習内容	時間	会場
①	7月12日(日)	開講式 失語症概論、意思疎通支援者とは何か 失語症のある人の日常生活とニーズ、 コミュニケーション支援技法(実習) I	10:30～17:45 (開場10:15)	ウィリング横浜 *部屋番号は別途受講者にお知らせいたします。
②	8月2日(日)	意思疎通支援の心構えと倫理 コミュニケーション支援技法(実習) I	10:30～17:45 (開場10:15)	
③	9月6日(日)	身体介助の方法 外出同行支援(実習)	10:30～17:45 (開場10:15)	
④	12月6日(日)	派遣事業と会話支援者の業務 コミュニケーション支援実習 I	11:30～17:45 (開場11:15)	
⑤	2月21日(日)	コミュニケーション支援実習 I 修了式	11:30～17:00 (開場11:15)	

* 昼食休憩は、30分となっているため昼食をご持参ください。

* 現地実習(失語症友の会等)は、別途講習会内でご案内いたします。

【受講料】 3,000円(テキスト代等実費分)

【申込期限】 2026年 **6月22日** 送信済分まで

【受講資格】

- 神奈川県内に在住・在勤・在学の方
- 18歳以上(2026年4月1日現在)
- 全講座出席可能な方
- 講座修了後、神奈川県に名簿登録し、
失語症者向け意思疎通支援活動が出来る方

※詳細は『神奈川県言語聴覚士会HP』内の実施要領を参照

【修了要件】

- 全講座及び現地実習のそれぞれで80%以上の出席
- 課題レポートの提出

【申し込み方法】 ※右記QRコードより

◆ 専用フォーム : 『[神奈川県言語聴覚士会HP](#)』 🔍検索

【受講の可否】

- 居住地、失語症の方との関り経験、応募の動機、修了後に意思疎通支援者として活動可能な日時の多さ、等を加味し総合的に判断させていただきます。
- 審査の上、7月上旬までにメールにてご連絡します。

※7月3日を過ぎてもメールが届かない場合はご連絡ください。

* 動画講習の受講とレポート提出が必須です。

そのため、パソコンやタブレットをご準備いただくとともに、良好な通信環境が必要となります。

☆ご応募お待ちしております☆

